

○6月28日(土)調査結果の報告

天候:晴れ 気温:30.8℃

|     | 水温    | 水質<br>(PH/COD) | 透視度    | 網キラーで捕れた生き物                                      |
|-----|-------|----------------|--------|--------------------------------------------------|
| 地点① | 27.2℃ | 6.0/6          | 57.0cm | アメリカザリガニ 12 匹・スジエビ 5 匹・クロダハゼ 1 匹                 |
| 地点② | 26.2℃ | 7.0/8          | 90.0cm | アメリカザリガニ 4 匹・クロダハゼ 1 匹                           |
| 地点③ | 26.3℃ | 6.0/8          | 87.0cm | アメリカザリガニ 5 匹・スジエビ 13 匹・クロダハゼ 2 匹・<br>トウヨシノボリ 1 匹 |
| 地点④ |       |                |        | スジエビ 5 匹・クロダハゼ 1 匹                               |
| 地点⑤ | 26.5℃ | 6.5/8          | 65.0cm | アメリカザリガニ 9 匹・スジエビ 19 匹・クロダハゼ 2 匹                 |

※地点 4 は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。

COD は低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ 1m でケニス株式会社監修のものを使用。

#### -考察-

- ・先月より気温が約 13℃上昇し、それに伴い水温は先月より約 7～8℃上昇した。生き物では確認出来るアメリカザリガニの数が特に増加した。クロダハゼにはグロキディウム幼生が付着している個体も複数確認出来た。そしてクロダハゼとは異なり、体長 4～5cm 以上となる大型のハゼであるトウヨシノボリの姿も確認出来た。
- ・PH はやや低い数値であったが、生き物が暮らせる中性数値を保っていた。COD は高い数値を示しており、魚類のエサとなる植物プランクトンが多くいる状態で保たれていると思われる。透明度は、梅雨により降った雨の影響もあり、各地点で数値に差が生じた。